

一般財団法人 滋賀県民間社会福祉事業職員共済会
地域共生型社会推進事業助成金

事業完了報告書（公開用）

1、概要

報告日	平成 28 年 4 月 25 日
報告者	深尾 智子
助成団体名 (所属団体名)	てくてくスマイル
団体住所	〒 525-0034 滋賀 都道府県 草津市草津2-4-21
団体電話番号	077 - 561 - 3481
代表者 (助成対象者)	深尾 智子
助成対象事業	パイロットペアレント育成事業
事業（助成）期間	平成 25 年 10 月 ~ 平成 29 年 3 月
事業費総額	600,000 円
助成金総額	600,000 円

※住所・電話番号等は団体のものを記載し、個人情報に関わることは記載しないでください。

次ページ以降に「事業内容」、「事業成果」、「今後の課題など」を簡潔に記載してください。

注意事項

- ①共済会ホームページに掲載しますので**個人情報の掲載は禁止**します。
- ②「事業内容」、「事業成果」、「今後の課題など」は**合計5ページ以内**で作成してください。
- ③**写真の掲載は原則禁止**しますが、どうしても必要な場合は最小限度に留めてください。
- ④写真を掲載される場合は**必ず撮影対象の方に事前に了承を頂く**ようお願いします。
- ⑤必ず Word ファイルのまま shigakyo@cello.ocn.ne.jp へメールにてお送りください。

2、事業内容

パイロットペアレントとは、ダウン症を持つ子どもの親が一定の教育プログラムを経て、「支援できる親」となるものである。支援できる親、すなわちパイロットペアレントが、「支援を必要としているダウン症の子ども親」を支援することにより、安心して子育てができるようになる。それは単にセルフヘルプではない。パイロットペアレントはあくまでも、専門的な教育を受けて、「支援するにふさわしい親」である。そのためには、障害の受容をはじめ、障害児・者福祉制度、医療制度、教育制度、ダウン症の理解、カウンセリングや相談援助技術など支援に必要なさまざまな教育を受け、セルフヘルプでありながら専門的支援ができるものである。

ダウン症の子どもを持つ親は、医師から妊娠中あるいは出産後にダウン症と聞かされるだけで、どのような障害を抱え、どのような子育て(乳幼児期から成人するまで)をしていけばいいのかわからず不安な時を過ごすことが多い。また、成長の過程でさまざまな子育て不安を抱えている。そうした親に対して、パイロットペアレント(支援できる親)として教育された親が、ダウン症の子育てについての情報提供、相談、助言、仲間づくりなどを通じて安心して子育てが出来る支援システムを、医療連携を図りながら創設することを目指す。今回の申請事業では、そのための基盤となるパイロットペアレントを育成する事業と医療や保育・教育、福祉などのネットワークづくりとなる。

1年目(場づくりと仲間づくり期)

同じダウン症の子どもを持つ親の集まる機会づくりを通じて親の仲間づくりを図り、パイロットペアレントの必要性や子育て支援のシステムの必要性の理解を図る事業。

①子育て広場の開催：同じダウン症を持つ子どもと親が楽しいイベントを通じて交流を図る事業

②親の勉強会：ダウン症理解や子育てに関する講演会などを開催して、ダウン症の子どもの子育てについて学習する機会を提供する

③親同士のグループワーク：日頃抱える問題を、グループワーク活動を通じて共有して、各々の親の理解を深める。特に障害の重さ、年齢、家庭環境、近隣、社会環境などの違いを理解し、子育ての中にあるさまざまな問題を考える機会を提供する

2年目(教育プログラム開発期)

ダウン症の子どもの理解を深める学習を中心としたパイロットペアレント(支援できる親)の育成にかかわる教育プログラムの開発にかかわる展開を図る事業。

①子育て広場の開催(継続)

②親の勉強会の継続：医療、教育、福祉、心理など幅広い学習会を開催する。また、親同士が集まって勉強会を開催。パイロットペアレントに必要な教育プログラムについて検討していく。

③ネットワークづくり：講演会や勉強会を通じて、医療関係者、教育関係者、福祉関係者

などのネットワークを拡げて、ダウン症を持つ子どもの親の支援ネットワークづくりに取りかかりを図る事業。

3年目(パイロットペアレント育成開始期)

本格的なパイロットペアレント(支援できる親)づくりを展開する。また、実際にネットワークを組み、産婦人科、保育所、幼稚園、小学校や中学校など学校関係などへの働きかけの本格化を図る事業。

①パイロットペアレント育成講座の開始(2年目で開発した教育プログラムの本格実施)

②ネットワークづくりの展開(取り掛かりとして産婦人科など医療機関との関係づくりをし、生まれたダウン症の家族の紹介など、出来る範囲から実地訓練を行う)

3、事業成果

平成 25 年 12 月 7 日

「サククス 5 重奏と金管 5 重奏」龍谷大学吹奏楽部（参加者：5 家族）

「布おもちゃのクリスマスケーキ」山田 由紀子（参加者：10 家族 31 名）

平成 26 年 2 月 22 日

「パイロットペアレントの意義 ピアサポートの力」村井 龍治

平成 26 年 5 月 10 日

「小児リハビリテーションについて」水野 誠（参加者：28 家族）

平成 26 年 6 月 7 日

「パイロットペアレントについて考える&グループワーク」村井 龍治（参加者：11 名）

「親子で楽しむ、お絵かきあそび」犬飼 美也妃（参加者：29 名）

平成 26 年 10 月 18 日

「パイロットペアレントについて考える&グループワーク」村井 龍治（参加者：16 名）

平成 27 年 2 月 21 日

「子育てのための認識論」山科 まみ（参加者 25 名）

平成 27 年 10 月 17 日

「障害者の企業就労について」松原 末知（参加者 19 名）

平成 28 年 3 月 28 日

「おやこで楽しく音楽あそび」市原 幸子（参加者 17 家族）

4、今後の課題など